

県税の使い方を考える。

## 『外国語観光情報サイトに約1億円』

神奈川県議会議員 石川ひろのり

県は外国人観光客誘致のために昨年度3200万円と今年度6500万円、約1億円の予算で外

国語観光情報ウェブサイトを開設。2020年までに1000本のモデルコースを準備し、外国人観光客誘致により県経済を活性化することをしています。

る」と答弁がありました。

県事業の在り方を

見直すべき

2年間で約1億円が計

上されるこの事業が今後も継続をすると、それ以上の県税が使われます。

この状態で「外国人観光客誘致」「県経済の活性化」につながるっているのか、「民間にできることは民間に任せ、県事業の在り方を見直すべき」と指摘し

と提案をして参ります。ぜひ皆さんのご意見や要望をお寄せ下さい。



### 石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

「川崎」と検索すると冒頭に城山ダム（相模原市）が表示され、モデルコース「麻生区歴史散歩と陶芸体験」を検索するとコース掲載すら無い。横浜市内の地図が表示される点などを具体的に指摘。県担当者から「早急に確認し修正す

石川ひろのり  
事務所

麻生区百合丘1-5-4  
米山ビル202

☎044-455-6611

☎044-455-6614

<http://www.hiro-ishikawa.jp>